



図書だより

都留一中図書室 2018. 3

3年生 卒業おめでとうございます

図書室で過ごしたみんなとの3年間、あつという間の3年間でしたが心に残る思い出がたくさんあります。

『魔法の杖』を毎日開きにくる恋に悩む男子たち、『あたりまえポエム』を読み合って爆笑する女子たち…。本を読むことが大好きな学年でした。そして昼休みや放課後のおしゃべりタイム。私にとって本当に心が落ち着く大好きな時間でした。どうもありがとう！



また、こんなに図書室を使って勉強する学年も今までにありませんでした。夏休みや冬休みはもちろん、放課後や昼休みにも、『整理と対策』や漢検のテキストをひろげて勉強をがんばっていましたね。

それからそれから清掃も本当によくがんばってくれました！図書室と正面玄関を担当してくれた3年1組のみんな、いつもはあんなに賑やかなみんなでしたが雑巾がけになると、隅から隅まで黙々と床を拭いてくれて…。毎日きれいにしてくれて本当にありがとう！

叱られることが多かった印象の3年生ですが、こんなにも真面目で、がんばり屋さんの一面もあったんだと、今、この文章を考えながら強く感じています。

元気で明るくてみんな仲良し、そのパワーをプラスの方向へつなげて、これからも活躍することを願っています。卒業おめでとう！



3年間読書家ランキング

1位 日向 菜緒 さん	620冊	6位 平井 瑠夏 さん	130冊
2位 新津 明洋 さん	570冊	7位 小山田結依 さん	120冊
3位 小俣 瞳子 さん	174冊	8位 黒川 慧士 さん	117冊
4位 石井 涼平 さん	172冊	9位 渡邊 結南 さん	93冊
5位 藤本 俊也 さん	151冊	10位 福本 啓人 さん	92冊

名前は載らなかったけれど、みんなたくさん読んでくれました。これから先、大人になっても素敵な本にめぐりあえますように…

生命は
自分自身では完結できないように
つくられているらしい
花も
めしべとおしべがそろっているだけでは
不十分で
虫や風が訪れて
めしべとおしべを仲立ちする
生命は
その中に欠如を抱き
それを他者から満たしてもらおうのだ
世界はたぶん
他者の総和
しかし 互いに
欠如を満たすなどは
知りもせず
知らされもせず
ばらまかれてる者同士
無関心でいられる間柄
ときに
うとましく思うことさえも許されている間柄
そのように
世界がゆるやかに構成されているのは
なぜ？
花が咲いている
すぐ近くまで
蛇の姿をした他者が
光をまとって飛んできている
私も あるとき
誰かのための蛇だったろう
あなたも あるとき
私のための風だったかもしれない

吉野 弘
『二人が睦まじくいるためには』より